

令和5年度予防接種スケジュールについて NO. 2 (令和5年4月改訂)

ワクチン		標準的接種年齢と接種期間	注意事項
定期接種	ヒブワクチン (インフルエンザ菌 b型)	<ul style="list-style-type: none"> ①-②-③はそれぞれ27日以上あける。 ③-④は7か月以上あける。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期接種として、①-②-③の間はそれぞれ27日以上、③-④の間は7か月以上あける。 ※1歳に至るまでに初回接種を3回行えなかった場合は、初回接種から27日以上あけて1歳以降に1回接種。 7~11か月で初回接種：①、②の後は7か月以上あけて③を接種。 ※1歳に至るまでに初回接種を2回行えなかった場合は、初回接種から27日以上あけて1歳以降に1回接種。 1~4歳で初回接種：①のみを接種。 生後2~60か月までに終了すること。
	小児用肺炎球菌	<ul style="list-style-type: none"> 1歳までに①-②-③はそれぞれ27日以上あける。 ③-④は60日(2か月)以上あけて、1歳~1歳3か月で接種。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期接種として、1歳までに①-②-③はそれぞれ27日以上、③-④は60日(2か月)以上あけて、1歳~1歳3か月で接種。 ※2回目の接種が1歳を超えた場合、3回目の接種は行わないこと。(追加接種は可能) 7~11か月で初回接種：2歳までに①、②の接種後②から60日以上あけて1歳以降に③を接種。 1歳から2~3か月で初回接種：①、②を60日以上あけて接種。 2~4歳で初回接種：①のみ。 生後2~60か月までに終了すること。
	B型肝炎	<ul style="list-style-type: none"> ①生後2か月。 ②生後3か月。 ③生後7~8か月。 ①-②は27日(4週)以上あける。 ①-③は139日(20週)以上あける。 	生後12か月未満までに終了すること。
	ロタウイルス	<ul style="list-style-type: none"> 生後6週から接種可能。①は生後8~15週未満を推奨。 1価ワクチン(ロタリックス)：①-②は4週以上あける。(計2回) 	計2回の接種。②は生後24週までに終了すること。
		<ul style="list-style-type: none"> 生後6週から接種可能。①は生後8~15週未満を推奨。 5価ワクチン(ロタテック)：①-②-③はそれぞれ4週以上あける。(計3回) 	計3回の接種。③は生後36週までに終了すること。
	四種混合(DPT-IKV)	<ul style="list-style-type: none"> ①-②-③はそれぞれ20日以上あける。 ③-④は6か月以上あけ、③終了後12~18か月の間に接種。 	生後2~90か月未満までに終了すること。
	三種混合(DPT)	<ul style="list-style-type: none"> ①-②-③はそれぞれ20日以上あける。 ③-④は6か月以上あけ、③終了後12~18か月の間に接種。 	生後2~90か月未満までに終了すること。
	二種混合(DT)	①1歳。	11~13歳未満までに終了すること。
	ポリオ(IKV)	<ul style="list-style-type: none"> ①-②-③はそれぞれ20日以上あける。 ③-④は6か月以上あけ、③終了後12~18か月の間に接種。 	生後2~90か月未満までに終了すること。
	BCG	<ul style="list-style-type: none"> 標準的には生後5~8か月未満に接種。 生後12か月未満に接種。 	
日本脳炎	麻しん・風しん混合(MR)	<ul style="list-style-type: none"> ①1~2歳未満。 ②5~7歳未満で、小学校就学の1年前から就学前日までの間 	
	水痘	<ul style="list-style-type: none"> ①生後12~15か月。 ②1回目から6~12か月あけて接種。 	生後12~36か月未満までに終了すること。
	ヒトバビローマウイルス (子宮頸がんワクチン)	<ul style="list-style-type: none"> ①・②3歳で接種し、①-②は6日以上あける。 ③4歳で接種し、②から6か月以上あける。 ④9歳。 	<ul style="list-style-type: none"> ①②③は生後6~90か月未満までに終了すること。 ④は9~13歳未満までに終了すること。
		<p style="text-align: center;">※日本脳炎ワクチン接種未完了者への特例措置</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成7(1995)年4月2日から平成19(2007)年4月1日生まれの方で、4回の接種が終わっていない方は20歳になるまでは無料で接種可能。 平成19(2007)年4月2日から平成21(2009)年10月1日生まれの方で、平成22(2010)年3月31日までに①、②、③の予防接種をしていない方で、9~13歳未満の方は無料で接種可能。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 中学1年生女子。 2価ワクチン(サーバリックス)①-②は1か月以上、①-③の間は6か月以上あける。 	<ul style="list-style-type: none"> 11~16歳(小学6年生~高校1年生相当)までに終了すること。 左記方法をとることができない場合は、①-②は1か月以上の間隔を置いて2回行った後、①から5ヵ月以上、かつ②-③の間は2か月半以上あけて③を接種。 交互接種は可能であるが、原則同じワクチンで接種を完了することが望ましい。
任意接種	ヒトバビローマウイルス (子宮頸がんワクチン)	<ul style="list-style-type: none"> 中学1年生女子。 4価ワクチン(ガーダシル)①-②の間は2か月以上、①-③の間は6か月以上あける。 	<ul style="list-style-type: none"> 11~16歳(小学6年生~高校1年生相当)までに終了すること。 左記方法をとことができない場合は、①-②は1か月以上の間隔を置いて2回行った後、②-③の間は3ヵ月以上で1回接種。 交互接種は可能であるが、原則同じワクチンで接種を完了することが望ましい。
		<ul style="list-style-type: none"> 11~14歳女子(2回接種) 9価ワクチン(シルガード)①-②の間は6か月以上あける。 ※15歳になるまでの間に1回目の接種を行えば、2回での接種を完了とする。 15~16歳女子(3回接種) 9価ワクチン(シルガード)①-②の間は2か月以上、①-③の間は6か月以上あける。 	<ul style="list-style-type: none"> 11~16歳(小学6年生~高校1年生相当)までに終了すること。 交互接種は可能であるが、原則同じワクチンで接種を完了することが望ましい。 左記方法をとることができない場合 11~14歳女子：①-②の間は最低5ヵ月以上あける。 15~16歳女子：①-②の間は1か月以上、②-③の間は3ヵ月以上あける。
		<p style="text-align: center;">※令和4年4月1日~令和7年3月31日までの期間に実施する子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種について</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成9(1997)年4月2日から平成19(2007)年4月1日生まれの女子。 期間中に定期接種の対象から外れる平成19年4月2日から平成20年4月1日生まれの女子も順次対象となります。 過去に1回又は2回のワクチン接種歴があり、長期にわたり接種を中断していた方も対象となります。その際は、接種を初回からやり直すことなく、残りの回数の接種(2、3回目又は3回目)を行うこと。 接種間隔は2価、4価、9価ともに上記と同じ。交互接種は可能であるが、原則同じワクチンで接種を完了することが望ましい。 	
	おたふくかぜ	<ul style="list-style-type: none"> ①1歳以上で接種。 	<ul style="list-style-type: none"> ①は1歳を過ぎたら早めに接種。 ②は麻しん風しん混合(MR)の②と同時期での接種を推奨。
	インフルエンザ	<ul style="list-style-type: none"> ①-②は4週(2~4週)以上あける。 	<ul style="list-style-type: none"> 13歳未満は2回接種。 13歳以上は原則1回接種。

定期接種の
推奨期間

任意接種の
推奨期間